幼児だより　9月号

2022 年 9 月 1 日

まだまだ暑い日が続きますが、日が暮れるのも少しずつ早くなり季節はだんだんと秋に近づいてきているように感じます。今年も暑い夏でしたが、子ども達はプールや泡遊び、色水遊び、感触遊びなど、夏ならではの遊びを友達や保育士と一緒にたくさん楽しみ、様々な経験をしました！！

プール

水がかかるのが苦手な子も少しずつ慣れ、「ワニ歩きしてみようかな？」「頑張って顔つけてみようかな？」などと、挑戦していました！水が得意な子は潜ったり、泳いだり、水を掛け合ったり…ダイナミックに遊ぶ姿が見られました！！

泡遊び・氷あそび

泡遊びでは洗濯をしたり、氷遊びではかき氷を作ったり、ただ遊ぶだけではなくイメージをもって遊びを楽しむことができました！！

色水、スライム、片栗粉遊び

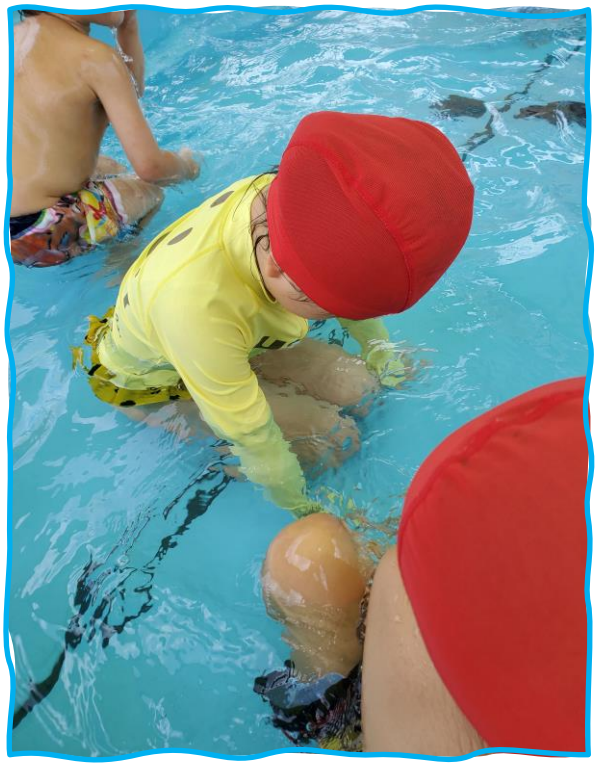
スライムや片栗粉では触れた時の感触や
気持ち良さ、形が変わる不思議さを感じたり、
色水やスライムでは色や見た目のきれいさ、
形から何かに見立てたりイメージを広げて
いったりして楽しんでいました！

お祭りごっこ★

　今年は保護者の方も来てもらい秋祭りができそうですね！
保育園では、秋祭りに向けてゲームを作ったり店番を決めたりと、5歳児を中心に
準備を進めています。そんなくじらさんの姿を見て、幼児さんではお祭りごっこが
ブームに！！浴衣を着たり、金魚すくいをしたり…
「早く本当のお祭りに行きたいな～」と、楽しみにしている子ども達です！！

苦手だけど…がんばる!

プールが始まって約ひと月が経ちました。もちろん、水が大好きな子、苦手な子、それぞれ色んな気持ちで、夏ならではのプールを楽しんでいます。保育士は、プールに慣れて楽しんでほしいと願い、プールで楽しめるゲームや動きを考えて毎日の保育をしています。



保育士がワニになって、子どもたちは逃げるゲーム。でも、顔をつけていたらタッチされないルール。実は彼女は水に顔をつけることが苦手。（たまに、プールに入りたくないこともあるんです。）そんな彼女がこのゲームで必死に顔をつけて逃げようとしている健気さに、私は心が揺れました。なんてかわいい姿。顔をつけるの苦手だから、早々につかまっちゃえ！ていう考えをすることもできたはずですが、彼女は苦手なことにチャレンジし最後まで逃げ切りました。何気に気付かないところで子どもたちは努力をしています。小さい心が大きなことにチャレンジしている姿をこれからも見逃さず、見つけていきたいと思います。

ヴィジブル9月

ぼくの考えたやり方で

子どもたちには内緒で前日までに牛乳パックやタッパーで、水とビー玉や恐竜のミニフィギュアなど色々なおもちゃを入れて氷を作りました。

次の日にカチカチに凍った氷で氷遊びをしたときの出来事です。

大きい氷を地面に置いて、少し小さめの氷を大きい氷めがけてぶつけて遊んでいたＪくん。

ただ命中するのを楽しんでいたところ、Mくんが違う楽しみ方を教えてくれました。それは、見ているととても興味深い提案に見えました。

ＪくんはMくんの提案も「すごいね！」と受け入れたけれど、自分で考えたやり方をまげず、大きい氷がどうやったら小さくなるかをやり通しました。

何度もくり返し氷同士をぶつけて小さい氷ができると

「ほら、見てー！」

と得意顔です。

たくさんの方法がある中で１つのやり方に決断することは勇気がいることだし、失敗を恐れてやりたくなくなることがあるかもしれません。でもＪくんは氷をきっかけに挑戦する勇気をみせてくれ、今後も自信を持って挑戦していくと思います。

赤と青が好き！　でも、他の色も使ってみたら…

丸いボタンのようなパーツを並べて、模様や絵を作る、リモーザというおもちゃがあります。

Ｓくんはリモーザが大好きで、ほとんど毎日遊んでいます。Ｓくんが好きな色は赤と青。今まで作る作品も赤と青が多かったのですが、この日はオレンジもたくさん使っています。

↑8 月 2 日の作品。
青を基調に赤で線を表現しています。

赤と青とオレンジで作っています。
もうすぐ完成しそうです。

あと少し埋めたら完成というところで、Ｓくんは埋めたパーツを一つだけ取り外し、別の色を選んで付け替えました。しばらく眺めて、一つ外して付け替えて…を繰り返しているＳくん。
どんな作品にしようとしているのでしょう…

黄色や緑も使っています。
少しずつ模様が変わってきました。

Ｓくんの手が止まりました。納得のいく作品が出来上がったようです。作品を見てみると、５つの色を使って模様が左右対称になるように並べてありました。
Ｓくんは全体のバランスを見ながら自分が美しいと感じる色使いや配置を考えながら作っていたようです。
完成した作品を大事そうに棚の上に飾るＳくん。

大好きな色を繰り返し使って遊ぶ事で、別の色の存在にも気づき、表現の幅が広がることを発見していると感じました。
じっくりと考え、試行錯誤しながら作品と向き合う姿がとても素敵だと感じました。

赤、青、オレンジ、黄色、緑…。
とてもカラフルになりました。
色が対象になるように並べてあります。

みんなで協力して…

その日、室内で玉入れをして遊んだ後の戸外遊びで
Y ちゃんが外でも玉入れがしたいと言うので、保育士が
簡易的に玉入れのカゴを作ってできるようにすると、
Y ちゃんは同じいるか組の友達を誘って遊び始めました。

①

保育士は机の上に椅子を1つ置きその上に玉を入れる
カゴを置いたのですが…
「もっと高くしたいね」と考え、初めの椅子よりは少しだけ
高い椅子を見つけて Y ちゃんが持ってきました。

②

しかし、高さの違う2つの椅子にカゴを乗せると…
何かちがうなぁと SA ちゃんは感じているようです。

③

すると、今度は SU ちゃんがひらめいて同じ高さの
椅子を見つけて持ってきました。

④

同じ高さの椅子を並べて置きたいですが、なかなか
上手く椅子と椅子が噛み合わず、Y ちゃんが何度も
動かして調整していました。

⑤

椅子もぴったり合い、上にカゴも置いて準備が
整いました！！いい感じだね！

⑥

“椅子を高くしたい”と思った Y ちゃんの考えに賛同し、
SA ちゃんも SU ちゃんも一緒にどうしたらいいのか考え、
1つの問題を解決するために「こうしたらいいんじゃない？」
「あれはどう？」などと、自分達で意見を出し合い試行錯誤する
姿がステキでした★
「先生～」とすぐに助けを求めるのではなく、それぞれの
意見や考えを取り入れて自分達のしたい形に変化させて
遊ぶ姿に成長を感じました！！